

大阪税関調べ

関西空港、中国向け輸出額7.4%減、通信機大幅減少

Edited By LogisticsToday On 2016/03/18

大阪税関が17日発表した、2月の関西空港の貿易概況（速報）によると、輸出額は3789億5900万円で前年同月に比べ7.4%減少、4か月連続のマイナスとなった。輸出全体の71%を占めるアジアのうち、中国向けが882億1100万円で12.7%と大幅に減少した。

電算機類の部品（3.1倍増）、一般機械（40%増）が増えたものの、科学光学機器（33.3%減）、通信機（20.6%減）が大幅に減少し、4か月連続のマイナスとなった。

輸入も中国が23%減少した。中国からの品目のうち通信機（18.4%減）が大幅にマイナスとなったことが要因となり、関西空港全体の輸入額は2904億300万円で2.3%減少した。

■関連記事「2月の5空港、羽田・那覇除き輸出額減少、財務省調べ」

URL : <http://www.logi-today.com/222570>

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/222045>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.